



新座中だより

学校教育目標
強く 明るく 考える

〒352-0011 埼玉県新座市野火止2-4-1

TEL 048-478-3668

HP <https://j-niiza-c-niiza.edumap.jp>

新座市立新座中学校

「学年末特別号」

令和6年3月26日発行

いまの新座中を支えているのは、人と人との「絆」

校長 金子 文春

令和5年度最終月の3月。一年間を締め括る大きな行事、「三送会（3年生を送る会）」と「卒業証書授与式」が行われました。2つの行事に参加して実感したことがあります。いまの新座中学校は人と人との「絆」によって支えられているということ。それを肌で感じさせられる場面がありました。三送会のフィナーレで行われた生徒会長・加藤 涼花さんのスピーチです。先輩を祝福する1・2年生の総意が込められたもので、会場の約600人で聞いていない者はおそらく一人もいなかったと思います。一部を紹介します。

「私が先輩方に向けて、守ろうと思う約束が2つあります。

1つ目は、先輩方の意志や残した伝統を引き継ぐこと。今までに先輩方から学んだことをしっかりといかし、学校のためにできることをしたり、後輩に伝えたりしていきます。

2つ目は、先輩方への感謝と尊敬をいつまでも忘れないこと。先輩方の姿を見習い、自分も良い先輩になることができるよう、精一杯頑張ります。

来年度で新座中学校は開校60周年を迎え、記念行事も予定されています。先輩方が積み重ねてきた伝統を守り、良い行事にできるように頑張ります。先輩方も、新しい場所で頑張ってください。応援しています。」

彼女は「メッセージ」でなく「守るべき約束」を宣言しました。とても重い響きがしました。先輩のことを想い、学校を大切にしたいと考える者でないと、決して出てこないセリフです。令和5年度の最後で、生徒が自ら学校教育目標「強く」を体現する場面に立ち会えました。このような生徒がいることを、私は誇りに思います。

この一年間で全校生徒のほぼ全員と給食を共にしました。その時の交流で感じたのは「生徒は新座中が好きなんだなあ」ということです。生徒の期待を裏切らない、安心・安全、信頼・信用の学校づくりに、これからも努力していきます。本年度ありがとうございました。創立60周年の次年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

